

「ランチタイム」に「1時間」「500円」で楽しむカジュアル・コンサート

ワンコインコンサート

IN 松阪

イタリア生まれ正統派オペラ歌手の歌声を堪能する



vol.34 世界中の主要歌劇場で歌うリリコ・テノール

テノール

イヴァン・デファビアーニ

ピアノ 池田加代子

7月24日(金)

11:30開演 10:45開場
(12:30終演予定)

クラギ文化ホール

松阪市川井町690番地

予定曲目 (曲目は変更になる場合がございます)

ララ: グラナダ

デンツァ: フニクリ・フニクラ

レオンカヴァッロ:

オペラ「道化師」より

“衣装をつけろ” 他



全席自由 チケットレス **500円**

前売券の販売はございません。直接会場でお支払いください。ご来場の際は、なるべくおつりのないよう1コイン(500円)をご用意ください。満席となった場合はご入場いただけませんので、予めご了承ください。

問 クラギ文化ホール管理事務所 Tel.0598-23-2111

ちょっとうれしいプレゼント (当日配布のプログラム持参で特典サービスあり)

モスバーガー松阪パワーセンター店/手打ちうどん大にし/ハンバーグレストランびっくりドンキーパワーセンター松阪店/ブロンコビリー松阪店/かつ勢松阪店
サがミ松阪川井店/スペイン石窯パン513BAKERY三重松阪川井町店/ANNIVERSARY(アニバーサリー)/おいしい野菜を使ったみそらめんの店すみれ二代目松阪店
柳屋奉善/ごん豆/地鶏屋

※未就学児のご入場はお断りいたします。※前売券の販売はいたしません。当日会場入口にて料金をお支払いください。
※駐車場がたいへん混雑しますので、なるべく公共交通機関でご来場ください。※今後の社会情勢により公演を中止・延期する場合がございます。

主催: 松阪市 企画/制作: 三重県文化会館 [指定管理者: (公財)三重県文化振興事業団]



「ランチタイム」に「1時間」「500円」で楽しむカジュアル・コンサート ワンコインコンサート



vol.34 世界中の主要歌劇場で歌うリリコ・テノール

数々の主要歌劇場でその歌声を披露してきた世界的オペラ歌手、イヴァン・デファビアーニ。オペラのみならずコンサート歌手としても活動を広げるイヴァンがワンコインに登場します。リリコ・テノールの豊かな歌声を是非会場でご堪能ください。

テノール

Ivan Defabiani

イヴァン・デファビアーニ

イタリア生まれのリリコ・テノール。国立ミラノ・ヴェルディ音楽院大学院声楽科を首席・賞賛を得て卒業。世界的指揮者リッカルド・ムーティ氏主催イタリア・オペラ・アカデミー『椿姫』にてアルフレード役に抜擢され、ラヴェンナ歌劇場にて同氏の指揮のもとと演じ、「今後世界中の主要歌劇場を歌っていく逸材」と高く評価される。



また、世界的バリトン歌手レオ・ヌッチ氏が演出を手掛ける『友人フリッツ』ではフリッツ役に抜擢され、ピアチェンツァ歌劇場、ラヴェンナ歌劇場、モデナ歌劇場において出演。モデナ歌劇場での公演はストリーミング配信された。色彩豊かで情動的な歌声と高い音楽性はヌッチ氏から高く評価され、その後も同氏演出の『仮面舞踏会』リッカルド役、『シモン・ボッカネグラ』ガブリエーレ・アドルノ役に出演。さらに、同氏が主役を務める『マクベス』ではマクダフ役で共演し、同氏が作詞・主演を務める『Il Sordo』世界初演公演ではヨセフ役で出演するなど、厚い信頼を得ている。

スウェーデン王立歌劇場『アイダ』ラダメス役、イスタンブール国際音楽祭『アンドレア・シェニエ』タイトルロール、クロアチア国立劇場『イル・トロヴァトーレ』マンリコ役をはじめ、『トスカ』カヴァラドッシ役、『外套』ルイージ役、『蝶々夫人』ピンカートン役、『ナブッコ』イズマエレ役、『ラ・ボエーム』ロドルフォ役など、世界の主要歌劇場・音楽祭で出演を重ねる。

リュブリャナ歌劇場『カヴァレリア・ルスティカーナ』トゥリッドウ役/『道化師』カニオ役では、円熟した歌唱力と高い表現力を必要とされる両役において、圧倒的なテクニックとドラマチック且つ繊細な表現力で観客を魅了し、大成功を取めた。

コンサート歌手としての活動も幅広く、イタリア国内のみならずベルギー、フランス、ギリシャ、カザフスタン、ロシア、エストニア、韓国、日本で出演するなど世界中から注目を集める。また、パヴァロッティ、カレーラス、ドミンゴが行っていた「3大テノール」コンサートと同プログラム内容の公演を、ロシア・モスクワのチャイコフスキー記念コンサートホール及びモスクワ国際音楽堂にて好演、繰り返し招聘され数年にわたり出演。

近年では後進の育成にも力を注いでおり、歌声の可能性を最大限に引き出し、妥協のない音色づくりと表現方法へ導く緻密で情熱的なアプローチは、指導者としても高い信頼を得ている。イタリア、日本、中国を中心に特別講師として招聘されており、今後も幅広い活躍が期待される。

ピアノ

池田加代子

三重県松阪市出身。京都教育大学教育学部情報音楽専攻卒業。声楽とピアノを学んだ経験を生かし、大学卒業後、本格的にオペラ・声楽の伴奏活動を始める。コレペティートル(歌劇場などでオペラ歌手にピアノを弾きながら音楽稽古をつけたり、指揮者の音楽アシスタント的役割を兼ねるピアニスト)を志し渡伊。国立バルマ・アリーゴ・ボイト音楽院大学院コレペティートル科を首席・賞賛を得て卒業。



第7回オットリーノ・レスピーギ国際コレペティートルコンクール優勝。ポローニャ市立劇場オペラ研修所「ヴェルディ・オペラプロジェクト」コレペティートル部門オーディションに首席で合格し、世界的バリトン歌手レオ・ヌッチ氏、指揮者ドナート・レンゼッティ氏のもとで研鑽を積む。その後、パルマ王立劇場、ピアチェンツァ歌劇場、モデナ歌劇場、ブッセート歌劇場、レツジョ・エミリア歌劇場、ラヴェンナ歌劇場、マルティーナ・フランカ音楽祭においてコレペティートルとして契約。

特にレオ・ヌッチ氏からの信頼は厚く、同氏がピアチェンツァ歌劇場において主演および演出を手掛けるプロジェクトには推薦を受けて立て続けに携わり、公演を支える。これまでに共演したファビオ・ルイージ、ドナート・レンゼッティ、ステファノ・ランザーニなどのオペラ界を代表する指揮者から、「指揮者の意図を完璧に汲み取り表現する高い感受性と、ピアノ一台でオーケストラの音色を奏でる豊かな表現力」と高い評価を受ける。

2017年、リュブリャナ国立歌劇場(スロベニア)とコレペティートルとして専属契約。高いピアノ技術と表現力、とりわけ指揮者や歌手の音楽性を瞬時に把握し対応する総合的な技術が評価され、翌年に終身雇用契約を結ぶ。現在は同劇場コレペティートル及びオーケストラ鍵盤奏者。

声楽コンクールの公式伴奏ピアニストとしても評価は高く、ハンス・ガボー・ベルヴェデーレ国際声楽コンクール、ヴェルティの声国際声楽コンクール、アルフレード・ジャコモッティ国際声楽コンクール、ステイニャニ国際声楽コンクール、ミルカ・テルニナ国際声楽コンクールなどに参加。

近年では鍵盤奏者としての活動も多く、ミュンヘン放送管弦楽団、アルトゥーロ・トスカニーニ・フィルハーモニー管弦楽団、スロベニア・フィルハーモニー管弦楽団などに客演。とりわけ通奏低音奏者としての評価は高く、ラインハルト・ゲーベル、ヘンニング・クラッゲルード、バルト・ファン・レインなどと共演。今後も幅広い活躍が期待される。

ご来場のみなさまにちょっとしたうれしいプレゼント!

ワンコインコンサートへお越しのみなさまに、下記店舗にて割引等の特典サービスをご用意します。

コンサート終了後、ランチタイムにぜひご利用ください。ステージと合わせてどうぞお楽しみに!

(サービス内容については当日配布のプログラムをご覧ください)

